

平成30年1月吉日

危険物質製造・輸送・取扱企業
御担当者様

M D P C

(一般財団法人海上災害防止センター)

陸上輸送中の危険物質事故に係る講習会の開催について

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、海上災害防止センターの業務に対し多大なる御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、この度MDPCでは、危険物質製造・輸送・取扱企業の御担当者様を対象に、陸上輸送中事故に係る講習会を初めて開催いたします。

陸上輸送中の事故は、事業所内とは異なり、近隣への甚大な被害が懸念されることから、早急な対応が求められますが、対応人員、資機材等の確保は一筋縄ではいきません。また製造・輸送・取扱企業の社会的責任からも、公設消防、道路管理者等の了解を得て、現場の安全を確保した防除計画を立案し、主体的に防除活動を行うことが求められます。

今回の講習会では、MDPCが過去40年にわたり、防除義務者の代行者として海上において培った事故対応のノウハウや陸上での事故対応事例、保有資機材などを皆様にご紹介致します。また特別講演としまして、大阪市消防局、全国消防長会等に在籍された山本信一様より、公設消防の立場から自衛消防活動の現状と自治消防について御講演いただきます。

御参加を希望される方は、別添「参加申込書」に御記入の上、2月28日(水)までに、メールにて御連絡方お願い致します。

敬具

記

日時：平成30年3月27日(火) 及び28日(水)

13:30～17:00 ※両日同内容で開催

場所：(一財)海上災害防止センター 横須賀研修所

神奈川県横須賀市新港町13(京急線横須賀中央駅から徒歩15分)

参加費：無料(開催場所までの交通費は参加者負担でお願いします)

対象者：危険物質の事故対応の監督者、責任者レベルの方

服装：スーツ、作業着等で結構ですが、屋外での資機材見学等もございますので防寒対策をお願いします。

その他：

- ・会場内には駐車場がございませんのでご留意ください。
- ・事故対応等によって、急遽、講習内容を変更させて頂く場合がございます。
- ・各日定員45名のため、申込多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ・陸上事故対応サービスご契約企業様につきましては既にご説明させて頂いている内容と重複していますので、本講習会の参加はご遠慮下さい。

陸上輸送中の危険物質事故に係る講習会 スケジュール

時間	内容	講師
13:30-14:20	講演① 「事故対応とリスク管理」	(一財)海上災害防止センター 業務部長 萩原 貴浩
14:20-14:30	休憩	
14:30-15:00	講演② 「危険物漏洩時等の化学工場・ 化学プラントの自衛消防活動の現状と 自治体消防」	都市防災／空港防災アドバイザー 山本 信一様
15:00-15:30	講演③ 「陸上ケミカル漏洩事故対応事例」 「安全管理の方法、ゾーニング、閾い値」	(一財)海上災害防止センター 国際・陸上業務課 課長代理 山崎 亮平
15:30-15:40	油防除訓練フィールドへ移動	
15:40-16:40	防除資機材取扱方法、 保護具着脱方法の見学 ①レベル A 装具、SCBA の装着手順 ②3 ステップ除染、レベル B 装具の脱装方法 ③各種防除資機材の取扱方法	(一財)海上災害防止センター 国際・陸上業務課
16:40-16:45	講演会場へ移動	
16:45-17:00	質疑応答等	



漏洩止め用の資機材(例)



塩素ガス容器への漏洩止具取付

○外部講師プロフィール

山本信一様

昭和 28 年 2 月生まれ、昭和 50 年 4 月大阪市消防吏員として配属後、全国消防長会、大阪市計画調整局、関西国際空港株式会社（セキュリティ部消防防災リーダー）を歴任。(公法)日本火災学会首都直下地震火災評定委員会専門委員を務める。専門分野は火災学、化学安全工学、ファイアーエンジニアリング。



無料開催

「陸上輸送中の危険物質事故に係る講習会」について

化学会社/輸送会社の声

- **企業コンプライアンスを意識**
化学会社等は危険物質を安全に取扱う「責任」があり、事故が発生し被害が拡大した場合には社会的な信頼が失墜する可能性がある。
- **工場外での事故対応への不安**
陸上輸送中の危険物質事故に、どのように対応すれば良いか漠然と不安を抱えている。
- **万が一に備えて訓練をしたい**
実際の危険物質の事故対応に備えて、どのような訓練をすれば良いかわからない。

問題点の整理

- **事故対応のイメージが湧かない**
危険物質事故を経験していない多くの担当者は、事故対応のイメージを持っていない。
- **自社(工場)で対応できると過信**
一部の会社は、自社工場で十分対応できる又は、消防がやってくれと過信している。
- **外部委託できる専門機関を知らない**
MDPCは「海上」に限定した業務のみと誤解している企業が多数いる。
また、MDPCと化学会社/輸送会社との接点が薄い。

化学会社/輸送会社とのマッチング

MDPC主催の講習会(無料)

危険物質事故対応のノウハウを紹介

正しい防除活動を理解して貰う

SOLUTION

陸上輸送中の危険物質事故対応に係る講習会

- 1 目的
危険物質事故への誤った認識によって被害が拡大するため、危険物質事故への啓発活動の一環として、講習会(無料)を開催致します。
- 2 日時・場所
平成30年3月27日(火)、及び28日(水) 13:30~17:00
(一財)海上災害防止センター 横須賀研修所
※両日同内容で開催します。
- 3 参加対象者
化学会社/輸送会社の危険物事故対応の監督者、責任者レベルの方
※各社3名の限定、希望者が多い場合には、抽選と致します。
- 4 講習内容
 - (1) 萩原業務部長講演 【演題】:事故対応とリスク管理
 - (2) 都市防災/空港防災アドバイザー 山本 信一様 講演
【演題】:危険物漏洩時等の化学工場・化学プラントの自衛消防活動の現状と自治体消防
 - (3) 事故対応の技術的アプローチ、事故事例の紹介、資機材見学・実演
※実演では防護服の着脱、回収、除染を3班に分かれて説明します。